



## 1 小中一貫教育全国サミット

### (1) 開催の在り方について

度重なる市教委との協議を経て、「第17小中一貫教育全国サミット in 飯塚（11月4・5日）」は参集方式にて開催されることになりました。市教委との協議では、「新型コロナウイルス感染対策の在り方」を中心に話し合いを重ねました。

この「新型コロナウイルス感染対策の在り方」については、先日、各校長より市教委作成の資料をもとにその具体的な説明を行いました。資料に示された内容に基づき、市教委と連携しながら「安全な大会」になるよう取り組みたいと思います。また、今後の感染状況等の変化によっては、強化若しくは緩和の変更があり得ることを予めご了承ください。

### (2) 授業公開の在り方について

授業公開は全学級を対象とし、中でも飯塚市の教育施策と関連が深い5つの授業をモデル授業として発表当日にライブ配信をする予定です。

#### 穂波東校：小中一貫教育全国サミット・モデル授業一覧

内容	対象学年	主担当
穂波授業スタンダードに基づく協調学習	9年	平尾
ICT機器を活用した穂波授業スタンダード	6年	岩倉
「IoTチャレンジ」に基づくプログラミング教育	7年	切通
異学年交流による英語教育（穂波東校 C-L Time）	8年、3年	桑岡、中村
「JAプログラム」に基づくキャリア教育	5年	梶原

尚、授業公開の在り方については、6月23日（木）に穂波東校小中合同研修会を開き、スケジュールや指導案の書き方等を中心に説明する予定です。

## 2 転入・着任者対象研修

本年度、穂波東校に転入・着任された先生方を対象に研修会が開かれました（5月24日）。

転入・着任者対象の研修会は、穂波東校が開校2年目（令和元年度）より続けている取組です。

転入・着任された先生方と共通理解を図り、共に穂波東校の歴史を創る仲間となることを目的としています。

昨年度までこの研修会の講師は山本が務めていましたが、本年度は講師を古野教頭、犬丸教頭が務め、「穂波東校が目指す小中一貫教育」「施設一体型の強み」「教育活動の具体（異学年交流など）」「小中一貫教育推進のための組織」などについての説明を行いました。

プレゼンや別紙資料が準備された、とても分かりやすい講義でした。

